

中間圏・熱圏・電離圏研究会（略称：MTI 研究会）活動報告

藤原 均・久保田実・斉藤昭則・大塚雄一・坂野井和代・細川敬祐
江尻省・大山伸一郎・Huixin Liu

中間圏・熱圏・電離圏研究は、超高層物理学、地球電磁気学、気象学、電波工学、あるいは大気化学と様々な側面からのアプローチが必要不可欠であることから、様々なバックグラウンドを持つ研究者が相互に交流し、協力し合う場を作り、より効率的・効果的な研究活動に繋げることを目的に SGE PSS 分科会「中間圏・熱圏・電離圏研究会」（MTI 研究会）が発足しました。

MTI 研究会では、学会等開催時に会合を持ち、国内外において現在進行中のプロジェクト、研究計画などについて情報交換を行っています。また、分科会参加者により同分野の研究集会等の企画・運営がなされているほか、メーリングリスト上での情報交換が活発に行われています。

第 16 回 MTI 研究会集会

場所： 幕張メッセ国際会議場 201B

日時： 平成 21 年（2009 年）5 月 19 日（火）12：30～13:30

報告事項・話題提供など（以下、敬称略）

「本日の懇親会の御案内」「MTI 研究集会の御案内」久保田 実、藤原 均、斉藤昭則、大塚雄一、坂野井和代、細川敬祐

「ISS-IMAP の状況とスケジュール」 斉藤昭則

「IRI2009 の御案内」 渡部重十

「EISCAT 次期計画～EISCAT 3D project の紹介～」

野澤悟徳、宮岡 宏、小川泰信、大山伸一 郎、藤井良一

「SuperDARN 北海道-陸別 HF レーダーの将来計画」 西谷 望

「2 月に昭和基地で夜光雲が観測されたとき SuperDARN の観測」 細川敬祐

「MTI ハンドブックについて」 細川敬祐、MTI ハンドブック編集グループ

「PANSY の現状報告」 堤 雅基

「積分球の更新に向けて」 江尻 省

「MTI 分科会 次期運営体制について」 藤原 均

同日の 19:30 より懇親会を開催し約 40 名の参加がありました。

第 17 回 MTI 研究会集会

場所： 金沢大学 角間キャンパス B 会場

日時： 平成 21 年（2009 年）9 月 28 日（月）17：45～19:35

報告事項・話題提供など（以下、敬称略）

- 「はじめに(晩の懇親会の御案内など)」 藤原 均
「稚内と陸別のレーダーで観測された 2009 年の夏季中間圏エコー」 小川忠彦
「CAWSES-II(2009-2013)の紹介」 塩川和夫
「NICT 電離圏観測データ公開サイトのリニューアルについて」 津川卓也・他
「極地研究所で開催予定の MTI 関連研究集会のお知らせ」 堤 雅基・他
「レーダー・ワークショップのお知らせ」 津田敏隆 (代読 藤原)
「MTI 研究集会のお知らせ」 MTI 分科会世話人
「学会時の MTI セッションについて」 MTI 分科会世話人、MTI 関連セッションコンビーナ
「MTI 分科会世話人の改選について」 MTI 分科会世話人

本会合にて世話人より次期(第 5 期)世話人の選出に関する提案が行われ、参加者の同意が得られました。同日の 19:30 より、懇親会が開催され、約 40 名の参加がありました。

*分科会会合に参加できなかった方々に配慮し、前例に習ってメーリングリストにて提案内容(新たな世話人の追加など)が示され、承認されました。2009 年 11 月より第 5 期世話人による分科会の運営がスタートしました。第 5 期世話人は以下の通りです。久保田実(世話人代表、情報通信研究機構)、江尻省(国立極地研究所)、大塚雄一(名古屋大学 STEL)、大山伸一郎(名古屋大学 STEL)、斉藤昭則(京都大学・理)、坂野井和代(駒澤大学)、Huixin Liu(京都大学 RISH)、細川敬祐(電気通信大学)

研究集会

本分科会に関連する多数の研究集会が開催されました。特に、名古屋大学太陽地球環境研究所・情報通信研究機構 研究集会「中間圏・熱圏・電離圏(MTI)研究会」は分科会参加者の多くが参加するもので、1998 年以降、同様の研究集会が開催されています。本年は、名古屋大学太陽地球環境研究所研究集会「地球科学におけるデータ可視化への Geobrowser の活用に関する研究集会」と連続して 11 月 30 日(月)-12 月 1 日(火)に京都教育文化センターにて開催されました。

メーリングリスト・web ページの活用

情報通信研究機構(NICT)グループの協力のもと、研究者間の情報交換を目的としたメーリングリストの運用が 2001 年 10 月 24 日より開始され現在に至っています。

- MTI 関連キャンペーン観測、分科会関係者が主催する研究会の連絡
- 研究員等の公募情報
- 共同利用案内

などのアナウンス等、有効に利用されています。

また、MTI 研究会の活動・関連情報(研究集会など)は、以下のホームページにて公開されています。

<http://www2.nict.go.jp/y/y223/rpp/MTI/>

メーリングリストへの参加については上記ホームページをご覧ください。

MTIハンドブック

若手を中心とした MTI 研究集会のサイエンスセッション企画グループが主体となって「MTI ハンドブック」というものを作成・公開しています。MTI ハンドブックは、大学院生・若手研究者が MTI 領域の研究を行う際の一助となるような日本語資料を作成する目的で、中間圏・熟圏・電離圏 (MTI) 研究会で行われた口頭講演を第三者がレビューし、一般に公開しているものです。原則的には、講演者以外のポストドクを主体とした若手研究者がレビューを担当し、講演時のスライドや音声資料をもとに読み切りの資料として編集しています。以下の URL にアクセスしていただくと過去 4 年分の MTI 研究集会の講演に関する資料を PDF 形式でダウンロードすることができます。

http://www2.nict.go.jp/y/y223/rpp/MTI/MTI_symposium/mti-handbook/

なお、観測システム・モデル紹介に関するポスター講演については、MTI 分科会の内部資料という位置づけのため、ダウンロードした PDF ファイルを閲覧する際にパスワードの入力が必要となります。パスワードの照会、その他、ご意見・ご要望があれば mti-hb@viola.nict.go.jp までお知らせください。

MTI ハンドブック編集グループ (mti-hb@viola.nict.go.jp)

江尻省, 大山伸一郎, 小川泰信, 栗原純一, 斎藤享, 坂野井和代,
陣英克, 鈴木臣, 津川卓也, 富川喜弘, Huixin Liu, 細川敬祐, 横山竜宏